

## 資料4

協議事項(4) 令和7年度沼津市自主運行バスについて

## 1. 協議事項

沼津市内を運行するバス路線のうち、不採算路線や民間バス事業者が撤退した路線について交通事業者に運行を委託し、国、県及び市の補助金を活用して運行を維持しています。

市自主運行バスにつきましては、来年度以降の運行においても県地域公共交通活性化協議会バス専門部会へ公的支援を活用したい旨の申出を行ったため、当該路線について引き続き公的支援により維持をすることについて、ご意見をいただくとともに、各路線の来年度運行計画案についてご審議いただきます。

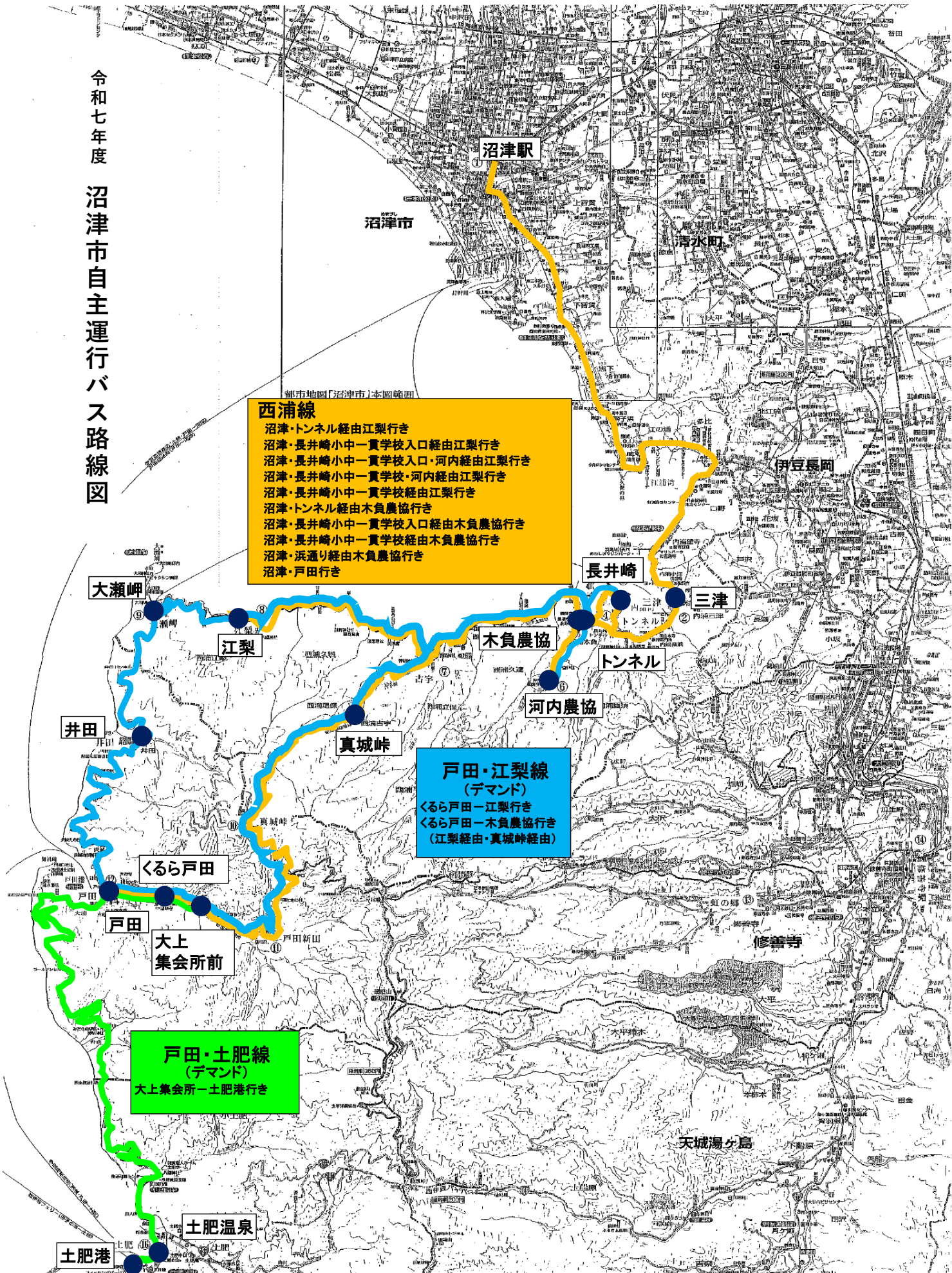
## 2. 対象路線

No.	路線名	運行事業者	内容
1	西浦線	沼津市（東海バス）	継続
2	戸田・土肥線	沼津市（戸田交通）	継続
3	戸田・江梨線		
4	ミューバス原・浮島線	沼津市（富士急静岡タクシー）	継続

## 3. 参考資料

- ・西浦線
- ・戸田・土肥線
- ・戸田・江梨線
- ・ミューバス原・浮島線

令和七年度 沼津市自主運行バス路線図



**西浦線**  
 沼津・トンネル経由江梨行き  
 沼津・長井崎小中一貫学校入口経由江梨行き  
 沼津・長井崎小中一貫学校入口・河内経由江梨行き  
 沼津・長井崎小中一貫学校・河内経由江梨行き  
 沼津・長井崎小中一貫学校経由江梨行き  
 沼津・トンネル経由木負農協行き  
 沼津・長井崎小中一貫学校入口経由木負農協行き  
 沼津・長井崎小中一貫学校経由木負農協行き  
 沼津・浜通り経由木負農協行き  
 沼津・戸田行き

**戸田・江梨線 (デマンド)**  
 くらら戸田→江梨行き  
 くらら戸田→木負農協行き  
 (江梨経由・真城峠経由)

**戸田・土肥線 (デマンド)**  
 大上集会所→土肥港行き

# 1. 西浦線について

## (1) 路線の概要

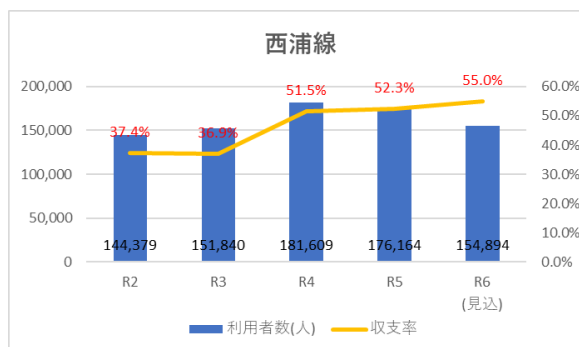
沼津駅から西浦地区、戸田地区までを結ぶ西浦線は、木負農協行き、江梨行き、戸田行きなど計10系統があり、平日は往路15便、復路16便を、株式会社東海バスに委託し運行しています。

主に、静浦、内浦、西浦地区に居住する小中学生の朝夕の通学利用や市内の高校に通学する生徒の利用など、移動手段を持たない子どもや高齢者の方々に多く利用されています。

運行ルート	①沼津駅～トンネル～江梨 ②沼津駅～長井崎小中一貫学校・入口～江梨 ③沼津駅～長井崎小中一貫学校入口・河内～江梨 ④沼津駅～長井崎小中一貫学校・河内～江梨 ⑤沼津駅～長井崎小中一貫学校～江梨 ⑥沼津駅～トンネル～木負農協 ⑦沼津駅～長井崎小中一貫学校入口～木負農協 ⑧沼津駅～長井崎小中一貫学校～木負農協 ⑨沼津駅～浜通り～木負農協 ⑩沼津駅～戸田
キロ程	①26.2 km／②27.5 km／③30.5 km／④31.5 km／⑤28.5 km ⑥16.6 km／⑦17.9 km／⑧18.9 km／⑨16.8 km／⑩36.7 km
運行形態	路線定期運行
1日当たりの運行回数	①2.7回／②2.7回／③0.8回／④0.2回／⑤0.2回 ⑥5.0回／⑦1.0回／⑧0.2回／⑨0.5回／⑩1.0回
運賃	200円～1,940円
車両	バス車両
運行委託先	株式会社東海バス

## (2) 利用状況について

項目	R2	R3	R4	R5	R6 (見込)
利用者数(人)	144,379	151,840	181,609	176,164	154,894
運行経費(千円)	111,424	109,423	104,492	108,775	103,772
経常収入(千円)	41,676	40,364	53,826	56,848	57,071
欠損額(千円)	△69,748	△69,059	△50,666	△51,927	△46,701
市補助額(千円)	28,200	54,483	65,183	52,268	42,214
県補助額(千円)	14,157	24,201	24,285	22,050	21,198
収支率	37.4%	36.9%	51.5%	52.3%	55.0%



※当年度の4月～3月で算出しています。

※市補助額は、算出方法により当年度の欠損額とは一致しません。

※県補助額は、市町が補助をした場合に前年度の欠損額の一部の額を市町に補助するものです。

## (3) 来年度の運行について

来年度運行につきましては、今年度に引き続き、静浦、内浦、西浦地区の通学・通勤・通院などの交通手段を確保するため、県と市の補助を活用しながら路線の維持に努めてまいります。

なお、運行計画案につきましては、沿線の長井崎小中一貫学校の登校日・休校日に関わらず経由地を同一とするほか、一部便の経由を見直し、運行の効率化を図ります。

(4) 変更予定日

令和7年4月1日

(5) 時刻表

変更前 西浦・戸田⇒沼津駅方面

Table showing train schedule before the change for the West Ura/Utsunomiya to Numazu Station direction. Includes columns for system number, stop names, and departure times. Red boxes highlight changes to the Nagaoka route.

変更後 西浦・戸田⇒沼津駅方面



Table showing the updated train schedule for the West Ura/Utsunomiya to Numazu Station direction. Red boxes highlight the removal of the Nagaoka route on weekdays and its replacement with a new route.

休校日の長井崎経路を廃止

長井崎経路に変更

変更前 沼津駅⇒西浦方面

Table showing the train schedule before the change for the Numazu Station to West Ura/Utsunomiya direction. Red boxes highlight the removal of the Kawanishi route on weekdays.

変更後 沼津駅⇒西浦方面



Table showing the updated train schedule for the Numazu Station to West Ura/Utsunomiya direction. Red boxes highlight the removal of the Kawanishi route on weekdays.

登校日の河内地区経路を廃止



## (6) 河内経由便の利用状況について

今年度の乗降調査の結果から、沼津駅発 13:30 及び 15:30 の河内農協の利用者数は以下のとおりです。沼津駅から西浦・戸田地区まで利用者がいるものの、河内・河内農協の利用者は0人です。長井崎小中一貫学校と協議した結果、これらの便については河内地区を経由しなくても差し支えない旨の回答を得ています。

### 13:30 発 沼津駅⇒江梨

地区	降車場所	人数
市街地	上土	1人
	二本松	1人
	二瀬川	1人
	馬場	1人
	藤井原	1人
静浦地区	志下	1人
内浦地区	マリンパーク	2人
	長浜	1人
	河内	0人
	河内農協	0人
西浦・戸田地区	東古宇	1人
	古宇	2人
	江梨	1人
合計		13人

### 15:30 発 沼津駅⇒江梨

地区	降車場所	人数
市街地	吉田町	1人
	二本松	1人
	榎島	2人
	二瀬川	3人
	馬場	1人
	藤井原	1人
静浦地区	はまゆう前	1人
	獅子浜中	1人
	獅子浜	2人
	口野	2人
	口野尾高	1人
内浦地区	長浜	1人
	長浜城跡	1人
	河内	0人
	河内農協	0人
西浦・戸田地区	久料	1人
	江梨	2人
合計		21人

両便とも河内地区の利用は0人

## (7) 運行時間変更に係る周知について

- ・戸田・西浦・内浦地区において地区回覧により周知を行う。
- ・市や沼津観光協会、戸田観光協会のHPにおいて周知を行う。

## 2. 戸田・土肥線

### (1) 路線の概要

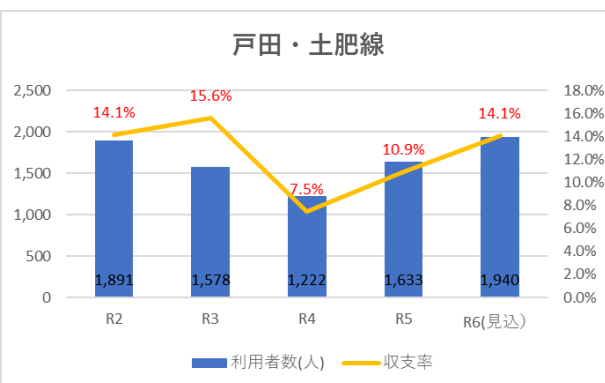
戸田地区から伊豆市の土肥地区までを結ぶ乗合型デマンドタクシーとして戸田交通株式会社に委託し運行しています。

主に戸田地区に居住する高校生が伊豆総合高校土肥分校に通学するために利用しているほか、戸田地区住民の通勤や通院・買い物等にも利用されています。

運行ルート	大上集会所・土肥港フェリーターミナル
キロ程	21.0 km
運行形態	路線不定期運行
運行本数	平日：3便/日、土日祝日：2便/日
運賃	200円～1,200円
車両	10人乗りジャンボタクシー
運行委託先	戸田交通株式会社

### (2) 利用状況について

項目	R2	R3	R4	R5	R6 (見込)
利用者数(人)	1,891	1,578	1,222	1,633	1,940
運行経費(千円)	11,942	12,196	10,103	9,390	9,651
経常収入(千円)	1,687	1,904	757	1,023	1,357
欠損額(千円)	△10,255	△10,292	△9,346	△8,367	△8,294
市補助額(千円)	9,585	10,852	6,250	7,603	7,859
県補助額(千円)	2,257	0	1,438	2,273	2,112
収支率	14.1%	15.6%	7.5%	10.9%	14.1%



※当年度の4月～3月で算出しています。

※市補助額は、算出方法により当年度の欠損額とは一致しません。

※県補助額は、市町が補助をした場合に前年度の欠損額の一部の額を市町に補助するものです。

### (3) 来年度の運行について

来年度運行につきましては、今年度に引き続き、戸田地区の通学・通勤などの交通手段を確保するため、県と市の補助を活用しながら路線の維持に努めてまいります。

### 3. 戸田・江梨線

#### (1) 路線の概要

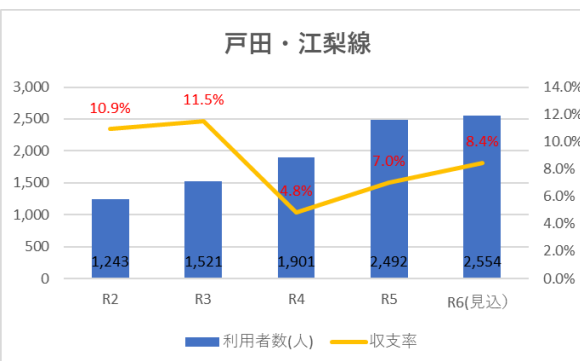
戸田地区から西浦地区の江梨、木負農協、内浦地区の長井崎小中一貫学校までを結ぶ乗合型デマンドタクシーとして戸田交通株式会社に委託し運行しています。

主に、戸田地区と西浦地区の移動手段を持たない子どもや高齢者の方々に多く利用されており、通学や沼津市街地への通院、買い物などの用途に利用されています。

運行ルート	戸田・くるら戸田～江梨・木負農協
キロ程	6.8 km～30.6 km
運行形態	区域運行
運行本数	7便（予約時のみ毎日運行）
運賃	200円～1,210円
車両	10人乗りジャンボタクシー
運行委託先	戸田交通株式会社

#### (2) 利用状況について

項目	R2	R3	R4	R5	R6 (見込)
利用者数(人)	1,243	1,521	1,901	2,492	2,554
運行経費(千円)	6,329	7,542	14,571	17,530	17,269
経常収入(千円)	691	867	701	1,226	1,458
欠損額(千円)	△ 5,638	△ 6,675	△ 13,870	△ 16,304	△ 15,811
市補助額(千円)	7,603	6,865	7,864	11,327	15,345
県補助額(千円)	1,717	1,424	1,696	3,278	3,944
収支率	10.9%	11.5%	4.8%	7.0%	8.4%



※当年度の4月～3月で算出しています。

※市補助額は、算出方法により当年度の欠損額とは一致しません。

※県補助額は、市町が補助をした場合に前年度の欠損額の一部の額を市町に補助するものです。

#### (3) 来年度の運行について

来年度運行につきましては、今年度に引き続き、戸田地区・西浦地区の通学・通院・買い物などの交通手段を確保するため、県と市の補助を活用しながら路線の維持に努めてまいります。

## 4. ミューバス原・浮島線

### (1) 路線の概要

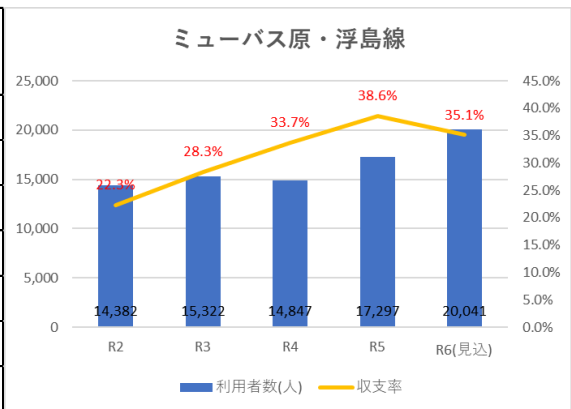
原駅と浮島地区を結ぶミューバス原・浮島線は、浮島地区センター行き、荒久行きと原駅までを循環する系統など計5系統があり、富士急静岡タクシー株式会社に委託し運行しています。

主に、原地区や浮島地区に居住する移動手段を持たない子どもや高齢者の方々に多く利用されており、原駅でのJR線や他のバス路線への乗換や通院・買い物などの用途に利用されています。

運行ルート	①原駅～東平沼～浮島地区センター ②原駅～市営原団地～荒久 ③原駅～沼川橋・三合橋・石川～荒久 ④原駅～石川・ヤマハモーター前～原駅 ⑤原駅～浮島地区センター～荒久
キロ程	①4.5 km／②6.9 km／③5.8 km／④9.4 km／⑤6.3 km
運行形態	路線定期運行
1日当たりの運行回数	①3.0回、②1.8回、③2.2回、④3.0回、⑤2.0回
運賃	200円の定額制
車両	10人乗りジャンボタクシー
運行委託先	富士急静岡タクシー株式会社

### (2) 利用状況について

項目	R2	R3	R4	R5	R6 (見込)
利用者数(人)	14,382	15,322	14,847	17,297	20,041
運行経費(千円)	12,872	10,815	10,378	10,452	10,596
経常収入(千円)	2,876	3,064	3,497	4,032	3,718
欠損額(千円)	△9,996	△7,751	△6,881	△6,420	△6,878
市補助額(千円)	8,500	7,751	6,880	6,419	6,878
県補助額(千円)	0	0	1,771	2,656	3,192
収支率	22.3%	28.3%	33.7%	38.6%	35.1%



※当年度の4月～3月で算出しています。

※R4以降の市補助額は、国庫補助額も含めて事業者へ補助した額を記載しています。

※市補助額については、年度末に金額が確定するため、年度当初の交付決定額を記載しています。

※利用者数の増にもかかわらず、経常収入が対前年比で減少している要因は、営業外収益が大きく減少したためです。

### (3) 来年度の運行について

来年度運行につきましては、今年度に引き続き、原・浮島地区住民の通院、買い物などの交通手段を確保するため、国と市の補助を活用しながら路線の維持に努めてまいります。